

健康診断の注意事項



ご注意と
お願い

- 問診（質問）事項は必ず事前にご回答ください。
ご不明な点は当日、健診スタッフにお尋ねください。
ご回答いただいていない場合、時間を要し健診時間が長引きます。ご協力をお願いいたします。
- 健康保険組合より利用券または受診票等を送付されている方、各種提出容器のある方は、健診の受付時にご提出ください。
- 健康保険組合の健診費用補助によるご受診は、同一年度内に1回が限度となっている場合がございます。
同一年度内2回目以降のご受診の方は、全額自己負担となる場合もございますのでご注意ください。
受診日当日に健康保険組合資格が喪失している場合、補助対象外（全額自己負担）となる場合がございます。
詳しくはご加入の健康保険組合にご確認ください。
- 過去にバリウムを行って、アレルギー症状（じんましん・息苦しさなど）がでた方は、胃部X線検査、大腸X線検査ができませんのでご了承ください。
- 体重が130kgを超える方は、胃部X線検査、胃内視鏡検査、子宮がん検査ができませんので、事前にご相談下さい。
- 発熱（37.5度以上）のある方はご受診できません。
- 下記感染症で通院中・治療中の方もご受診をお断りする場合がございます。
 - ・ 流行性角結膜炎
 - ・ マイコプラズマ肺炎・感染症
 - ・ 肺結核
 - ・ インフルエンザ／麻疹（はしか）等、その他感染力の高い疾患



ご飲食
について

- たばこ・ガム・飲み物等は検査が終了するまで控えてください。
- 飲食制限をお守りいただけませんと、検査に影響を及ぼし、後日再検査となる場合がございます。ご協力をお願いします。

午前予約の方

検査前日の夕食は午後9時までに済ませ、それ以降は食べ物をとらないでください。

水またはお茶でしたら飲んでも構いません。

検査当日は朝食をとらずに予約時間にご来院ください。

水またはお茶でしたら、予約時間の2時間前まで飲んでも構いません。

午後予約の方

飲食の影響をさけるため、予約時間の6時間前までに朝食を済ませてください。

水またはお茶でしたら、予約時間の2時間前まで飲んでも構いません。

（胃部X線検査、腹部超音波検査を受診予定の方は、朝食時に固形物の摂取はお控えください）

婦人科検診（子宮がん検診・乳がん検診）のみ受診の方

食事は検査に影響しませんので、通常どおり済ませていただいて構いません



持ち物
について

尿検査のある方は、予約時間に関係なく、起床後・空腹時の中間尿をお取りください。

[中間尿のとり方] 始めの尿はとらずに途中の尿をお取りください。

便潜血検査のある方は、検査前日と当日の採取が望ましいのですが、個人差がありますので検査当日を含め1週間以内のものなら構いません。室温25度以下で保存してください。

眼鏡を使用している方は、眼鏡をご持参ください。

コンタクトレンズは眼底・眼圧検査のある方は外していただく場合がありますので、容器をお持ちください。（ワンデーの方は替えをお持ちください）

貴重品はお持ちにならないように、お願いします。



お薬
について

血圧を下げる薬を服用されている方は、起床後少量の水（50ml程度）で服用し、ご来院ください。

その他、常時服用しているお薬がある方は、当日の服用についてかかりつけ医の指示に従ってください。



女性の方

生理中の方は、子宮がん検査時に細胞を採取できない場合がございます。

また、便検査・尿検査について潜血反応が出る可能性がございますので受診日の変更をお願いします。

妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、生理の遅れている方はレントゲン検査・子宮がん検査を実施できません。

必ずお申し出ください。

乳房X線（マンモグラフィ）検査は生理前は乳腺の張りにより、圧迫痛が増す場合がございます。

また妊娠中または妊娠の可能性のある方・授乳中の方・断乳後6ヶ月以内の方・豊胸手術を受けている方・

ペースメーカーを使用している方は撮影を実施できません。

ワンピース・ボディスーツ・ロングブーツの着用はお控えください。